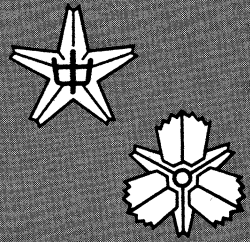
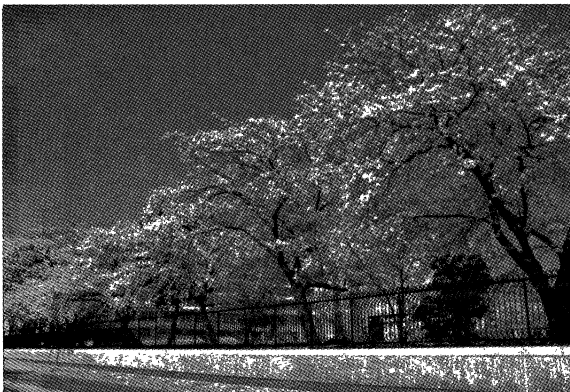




発行所
〒921
金沢市泉野出町3丁目10-10
石川県立金沢泉丘高校内
一泉同窓会
電話 (0762) 42-0211
FAX (0762) 42-0211
1997. 4. 21. 発行



泉丘高校校歌制定当初の楽譜 # 創立50周年を前に復元



「見はるかす加賀野の果てに…」と、詩情あふれる歌詞と明快な旋律の泉丘高校校歌は1991（昭和26）年に制定された。作詞は大沢衛（一中29期）、作曲・安藤芳亮（1949～65年本校に芸術教諭として在職）。かねてから「校歌の前奏に何となく違和感がある」という声や、100周年の一泉コーラスの練習の折、合唱の男声パートで「覚えていたものとは異なる」との音楽部OBの指摘があった。しかし泉丘高校には校歌の原譜はなく、確かめようがないままに日が過ぎた。

1996（平成8）年5月、東京で開かれた音楽部同窓会（泉丘14～18期）でも校歌が話題となった。この時の世話人の一人が今井あかねさん（泉丘16期）。今井さんは少女時代からピアノを安藤先生に師事、お母さんの写譜した楽譜でレッスンを受けていた。校歌の写譜も持っている。泉丘在学中、3年間はその楽譜で校歌の伴奏をしていたという。

泉丘高校校歌は、まずは斉唱として作曲（安藤先生手書きの原譜）され、次いでピアノ伴奏つき混声四部合唱（原譜を今井さんのお母さんが写譜したもの）として完成されたことが想定される。「ぜひ、安藤芳亮先生作曲のオリジナルの泉丘高校校歌を受け継いでほしい」と、昨年12月、写譜した校歌を携えて今井さんが代表して母校を訪れた。

中田修校長、音楽担当教諭の室山洋子さん（泉丘23期）らは、初めてオリジナルの校歌の楽譜を目にした。「今後はこの楽譜に基づいて、歌唱指導をしていきたい」（室山さん）と語っている。

奇しくも泉丘高校創立50周年を前にして、校歌制定当初の楽譜をあらためて手にしたことになる。

安藤 芳亮 作曲
大沢 衛 作詞

石川県立金沢泉丘高等学校 校歌

明快に

おとこ こしに
おとこ こしに
おとこ こしに

（楽譜は今井さん所有のもの）

